

論文審査の結果の要旨

氏名 大倉 英明

本論文は全 2 章からなり、第 1 章では Runx2 の P2 アイソフォーム特異的な欠損マウスの作製ならびに性質確認、第 2 章ではこのマウスの表現型を主に骨形成の観点から解析している。詳細な解析が行われた結果、Runx2 のアイソフォーム間の存在比率が決定され、P2 アイソフォームがもう一方の P1 アイソフォームに比べ、膜内骨化により特化した機能を有しているということを明らかにした。この結果は、骨形成の分野に Runx2 のアイソフォーム特異的機能という新たな事実を提示するものであり、当該分野における重要な新規知見とみなされる。

なお、本論文第 2 章は佐藤慎太郎、岸川咲吏、金戸聡、中島友紀、吉田進昭、高柳広、清野宏との共同研究であるが、論文提出者が主体となって分析及び検証を行ったもので、論文提出者の寄与が十分であると判断する。

したがって、博士（生命科学）の学位を授与できると認める。

以上 367 字